

にぎわい通信

中国版

～日本海にぎわい・交流海道ネットワーク通信～

ニュース

鳥取港でのタウンミーティング「明日の賀露をみんなで語ろう」

みなとオアシス(仮称) 社会実験

去る12月21日(日)、鳥取港で、地元小学生からお年寄り、また、NPOや漁業の方といった幅広い層の地域住民の方を主体とし、鳥取港「みなとオアシス(仮称)」実行委員会主催中国地方整備局・鳥取県・鳥取市後援のもと、今後の鳥取港のあり方を考えるタウンミーティング「明日の賀露をみんなで語ろう」が行われました。

NPO「賀露おやじの会」により鳥取港や賀露地区の歴史を紹介する映像が紹介されたほか、賀露小学校生徒と鳥取大学学生が共同で賀露地区の歴史や文化、漁業の変化などについて研究発表しました。また、地元の海の幸を使い考案された十種類の郷土料理が披露される中、参加者によって賀露のまち、海、鳥取港への思いや展望について熱い議論が交わされました。

● タウンミーティング内容

賀露の今昔スライドショー

地元 NPO「賀露おやじの会」作成のスライドにより、鳥取港・賀露地区の歴史を紹介

賀露なんでもウォッチ発表会

賀露小学校 3・4・5 年生と鳥取大学生による鳥取港・賀露地区に関する研究成果の発表会

いろり食談

10 のいろりを設置し、参加者全員で鍋をつつきながら将来の鳥取港について語り合い結果を発表しました。

● 開催の背景

現在、国土交通省中国・四国地方整備局では、「みなとオアシス(仮称)」(ターミナルなどのみなとの施設を活用した地域交流エリア)の実現・制度化に向けて調査を行っています。

鳥取港を「みなとオアシス(仮称)」として活用するため、ソフトウェアとしてどんなものが地域に望まれていて、どのように運営すれば良いかを、地域主体のワークショップで平成14年の春から実施中です。

「明日の賀露をみんなで語ろう」は、これまで話し合ってきたイメージを形にして、幅広い層の住民の方々に議論の輪に入ってもらって



検討をさらに深める「社会実験」として催されたものです。

境港で夢みなと新世紀インポートフェア&食の祭典を開催

境港では、世界各国の輸入品を一堂に展示・即売し広く一般に紹介することにより、更なる利用と輸入促進を図る「夢みなと新世紀インポートフェア」と、内外の食文化をPRするとともに調理実演販売を行う食の祭典「グルメ海道味めぐり」が開催されます。

各国の食品・雑貨・服飾・美術工芸品など約2万点の展示即売、飲茶・チジミ・ビビンバなど約50食品の実演の競演など多彩な催し物が行われますので、是非、お越し下さい。

- 名 称 : 第3回 夢みなと新世紀インポートフェア&食の祭典
特別企画 グルメ海道味めぐり
- 場 所 : 夢みなとタワー 1F・ (境港市竹内団地 255-3)
- 日 時 : 平成14年12月31日(火)~平成15年1月5日(日)
(午前10:00~午後5:00まで)
- 問い合わせ : 環日本海交流推進協会 境港市竹内団地 255-3
電話:0859-47-3722



【企画・編集】

中国地方整備局 境港湾空港工事事務所 企画調整室 松井 吉田
TEL: 0859 (42) 3146 FAX: 0859 (47) 0010

中国地方整備局 宇部港湾工事事務所 企画調整課 河野 岸田
TEL: 0836 (21) 5196 FAX: 0836 (29) 0385

【お問い合わせ先】

中国地方整備局 港湾空港部 港湾計画課 企画調査係 池田 岡本
TEL: 082 (511) 3905 FAX: 082 (511) 3910